

# Rotary 国際ロータリー 第2710地区 広島城南ロータリークラブ

## THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN



2022-2023年度 会長 テーマ

ロータリーの夢に向かって行動しよう



会長／大畑哲也 副会長／河中 清 幹事／門田充慶 副幹事／木本博之 クラブ会報編集委員長／竹村有右  
 例会会場／シェラトングランドホテル広島 広島市東区若草 12-1 例会日／金曜日 事務局／リーガロイヤルホテル広島

### 第 1267 回例会 2023 年 2 月 3 日

#### 会長時間：大畑 哲也 会長

皆様こんにちは。お客様もようこそお越しくださいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

ウクライナから避難されてきましたレパシュコ・アリーナさんに本日卓話して頂きますのでウクライナに対するロータリーの支援について少しお話したいと思います。



ロータリー会員は既にウクライナの人々への惜しみない支援を行っています。人道的支援の要請が引き続き非常に多いことから、ロータリー財団は一時的な基金を新たに設置しました。「ウクライナ救援基金」は、この戦争で被災した人々の継続的かつ緊急のニーズ、また被災者を助けたいというロータリー会員の思いに応えるものです。ウクライナ救援基金へのご寄付は2023年12月31日まで受け付けております。

#### ＜そのほかのロータリーの活動＞

第 2231 地区（ポーランド）のクラブは、50,000 ドルの災害救援補助金を活用して、ウクライナから逃れてきた難民に移動手段、宿泊場所、食料、医療援助を提供しています。

第 2240 地区（チェコ共和国）は、被災者のために寝袋、医薬品、食料、除細動器、心電図装置、酸素濃縮器など5万ドル相当の物資を購入しました。

ドイツの地区ガバナーは、会員による取り組みやオンラインでの支援活動の調整にあたる全国規模のタスクフォースを設置しました。政府機関や非政府組織との窓口となるタスクフォースの事務局は、ベルリンに設置されています。

フランス全土のロータリークラブが力を結集して、難民のための必要物資の収集と配布にあたっています。国内のクラブから寄せられた寄付と物資は、地区ガバナーが取りまとめ、ウクライナのロータリークラブの支援のほか、ポーランドとルーマニア経由でやってきた難民の支援や、これらの国にいる難民のフランス移送などに役立っています。ニーズの特定は、フランスがかかわる複数の国際共同委員会が行っています。

第 1910 地区（オーストリア）は、25,000 ドルの災害救援補

助金を活用して、オーストリアに逃れてきたウクライナ難民のために、宿泊場所、ベビー用品、医薬品、衛生用品、心のケア、食料、電化製品などを提供しています。

日本でも我が第 2710 地区前年度ガバナーである杉川聡さんのお声かけで人道的援助を呼びかけ、ロータリークラブはウクライナのために募金やロータリー財団への寄付を行っていました。

ロータリー災害救援基金に寄せられたすべてのご寄付は、ウクライナ難民またはこの戦争の被災者支援が行われている地域への人道的救援活動に活用されています。

以上で会長時間を終わります。

#### 記念日(会員誕生日)

児玉 哲也 会員 4日	吉村 元亨 会員 10日
藤原 智昭 会員 14日	青野 大輔 会員 15日
藤井 巖 会員 17日	南 真一 会員 23日
福田 亜見 会員 28日	



#### 連続出席100%



佐々木優子 会員	14年間連続100%出席
藤井 巖 会員	10年間連続100%出席
橋沢 宏弥 会員	4年間連続100%出席

#### ●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hj-rc.jp/>

1. ロータリーレート変更のお知らせ

・2月1日より1ドル130円になりました。(1月132円)

2. ボックス配付物

- ・ガバナーズレター、ロータリーの友誌 2月号
- ・卓話資料
- ・2月12日インターシティ・ミーティング プログラム(参加者のみ) 出欠に変更のある方は事務局までお知らせください。

3. お知らせ

- ・ロータリー財団・米山奨学記念会寄付確定申告用領収について 1月31日に2月会費に同封して郵送いたしましたのでご確認下さい。原則再発行は出来ませんので大切に保管して下さい。
- ・例会終了後、定例理事会が4F「華」にて開催されますので、関係者の方はご出席をお願いします。

委員会・同好会報告

- (1) 出席報告：プログラム・出席委員会 戸田委員長
- (2) ロータリーの友誌2月号の記事紹介 山本委員長

ニコニコ箱

大畑会員 (H)

- ・先日のパーティー会で優勝いたしましたので出室いたします。
- ・レベシュコ・アリーナさん本日の卓話宜しくお願ひいたします。

門田会員 (W)

- ・アリーナさま本日の卓話よろしくお願ひします。吉村さん同時通訳がんばって下さい。

田中会員 (TM)

- ・第95回記念選抜高校野球大会に出場が決まりました。コロナ禍で大変と思いますが募金活動にご支援下さい。

高雄会員 (W)

- ・レベシュコ・アリーナ様、本日は宜しくお願ひします。

戸田会員 (W)

- ・吉村委員長、本日の卓話時間よろしくお願ひします。レベシュコ・アリーナさんようこそお越しくださいました。ごゆっくりして下さい。

吉村会員

- ・本日のアリーナさんの卓話よろしくおねがいします。

古江会員 (W)

- ・いつもお世話になります。古江です。本日卓話をして頂けるレベシュコ・アリーナ様宜しくお願ひ致します。

藤井会員 (W)

- ・先日のパーティー会寒中御参加頂きありがとうございます。明日2/4児玉さん誕生日おめでとございます。

二上会員

- ・先週の土曜日、うちの嫁さんと娘と米山奨学生のカインさんと3人でランチに行っていて楽しい時間をすごしたみたいです。ちなみに私は夜勤明けで寝てました。

花島会員

- ・レベシュコ・アリーナ様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

計 30,000 円

プログラム 来賓卓話

～ 私に示された、いくつかの啓示 ～

Repezhko Alina 様

私の人生で初めて、自慢のパレエの足と天然のパロンに再び綿密な磨きが必要だと感じました。さとみ先生と両親が生まれながらの才能を与えてくれたことに感謝しながら、私はインスピレーションを得て頑固に働きました。足がしなやかに曲がり始め、月のような形が見え、幻想的な活力がわき起こるのを感じます。夜明けの靄のように”透き通った”私の精妙な魂は、困難に耐えることができるようになりました。金属バネのような脳も働き始め、常に時計仕掛けのように重さを量っていました「チクタク、チクタク、再び学ぶ、チクタク」 結局のところ、「ロシア化」の歴史的背景が同じレーキを何度も何度も踏む習慣を固めたことを公然と認めるのは恥ずかしいことではありません。そして、困難や障害があっても前へ突き進むというかけがえのない経験が、たゆまぬ創造的不屈さにつながったのです。



日本の多次元空間の中で迷うことも、止まることも、後退することもありませんでした。この時、この場所で何が起こるか予測することは困難でした。疑いようのない《空想》の国では、“車””水””ウラン?” いいえ、“水素!” まったく予想外の新しい挑戦が私を待っています。最初は、全てが上手くいっていたわけではなく、2つの深い言語の壁が最も困難な課題の1つでした。それでも、コミュニケーションの文化と私のニーズに対する日本の方々の対応により、再構築へと進むことができました。すべての出来事は同時に起こりましたが、それらを《昨日-今日-明日》のように時間的順序として認識しました。どんな変化が起きるのかを正確に予測することは事実上不可能であり、すべては偶然によって切り拓かれました。

くららホールでのクリスマス公演は、私の心に力強い光を与えてくれました。星のように、私の目は祖国に届いた幸福の光で輝いていました。日本とはどこ! そして、はるか遠い、ウクライナ! しかし暗い実家を照らしたのはこの幸せの光でした。ウクライナの暗闇の中で、希望と信仰の光がクリスマスの願いと共に輝きました。《戦争を終わらせよう》それがこの写真。

●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hjr-rc.jp/>

この写真は私にとって特に感動的です。子どもたちは一斉にこう言いました。「アリーナ、私たちはあなたを誇りに思っています！ あなたと一緒に写真を撮りたい！」明るく輝く感情のパレットを最も説得力を持って伝えることができるのは子供たちです。すべてが先天的な兆候と長期的なトレーニング、一時的で不規則な出逢い、さらには過去の介入に実際に依存していることが判明しました。これらすべてが、現在の最も予期しない機会の理由になりました。

とはいえ、私は自分自身を更新しています-緻密な古いスキル-新しいスキルを獲得しています。イベントの過程で、新しい経験が生まれ、それとともに心と力が生まれます。何事にも潮時というものがあります。これからは愛するウクライナに帰国する過程として広島大学経済学部で留学して学ぶ事とします。

すべては 90%の偶然と、多分必然性から始まりました。何か神秘的な力が私の腕を掴み、日本という遥か夢の世界へと連れて行ってくれたのです。彼女は私を下した地面に降りて尋ねました「元気ですか、生きていますか？」私は何も答えませんでした。何故なら映像を前にして、マリウポリにあるアゾフスタル製鉄所という迷宮に鳴り響く雷鳴を聞いたただだから。そしてそれは鳩が私を冷やかすような声に聞こえたから。最初はほとんどどうもなすただけでしたが、私は安堵して言いました、-ありがとうございます、と。

アニメのような空間と時間の認識は色を変えましたが、官能は常に伝説的なサークルであり続けました。掴みたいようにゆっくりと手を上げて昨日とは違う傘を持って飛び立ちたいかのように、無数の色合いのボール。私はコーディングします、それらをレインボーパレットに。彼女はすべてを持っています！カラフルなウクライナがあります。

それは何ですか？ Melody?! ウクライナの国境を越えて果敢に挑戦した百声のパンパイプ「ソピルカ」を聴いているワールド空間。ソピルカの音は、特に優雅で親しみやすい響きでした。

才能のあるウクライナの人々とウクライナの土地の穏やかな自然。ソピルカはなんとかウクライナ語で全世界を団結させ、雄大で鋼の威厳をもって新しい夜明けを賛美する（幸福 - ウクライナの運命）。ソピルカは、その事実についてさまざまな言語で話しました。

最強の敵は、何等かの力で山のように召喚され、悪いことを企て、計画し、私たちの地球を焼却します。メロディーは平和な意志を持つ人々によって拾われ、今では鳴り響く世界の有名オーケストラの演奏のようになっています。ソピルカとの会話。世界は続く。《掩体壕の年老いた暴君》(《bgt》)だけが平和の旋律を聞かず、彼は、死と破滅の恐ろしい目で世界に向けて彼の「ロシアの平和」を誤って歌っています。

残念なことに、「悪の主-bgt」には、その国で力を持つ信奉者達がいまいました。彼らは好ましく無く、誰にとっても不必要でした。彼らは広いアリーナと高いステージだけを望んでいたのです。そして、彼らは住むべき国でどんな言語を話すかなど、何

も気にしませんでした。しかし、学者ヘロドトスによって栄光を与えられた独特の肥沃な土地の国境を守った、全ての人々は労働者であり、土地を愛し、一生懸命働く、勇敢なコサックでした。キリストのクリスマスを迎える前でさえ、です。

《ドニプロによって測定された、ホルティツィア島からグレートウォーターズ河口までのザポリージャの大きな草原は、110ベルスタ、それを横切ると、最大 20 ベルスタ、少なくとも 3ベルスタだけ広がります。1,000 を超えるこの巨大なエリアすべて。《square versts》(コサックが住んでいた Zaporizhia Sich-Khortytsia 島)。

しかし、「bgt」は自分の好きな本だけを読み、他人のものに対する悪魔的な欲求を強め、成長しました。いつもです。アメリカの週刊誌「ニューズウィーク」出版の「レターデイ独裁者の私的習慣」は、《bgt》が10年間に読んだ数冊の本に関する情報を提供してくれます。その中に面白い本があります。

通称「第三帝国」《あるべきロシア》。著者 ミハイル・ユリエフ (出版年 2007) 偉大さの印象的な魔法と犯罪の意図が、《bgt》の平和な生活を妨げました。それによって平和が乱されたウクライナ人が「ヨーロッパへの窓を切り開く」必要がなかったという事実は、西洋文化の萌芽とは異なり、ロシアは、常にウクライナで有機的に発芽しました (地理的に、ウクライナはヨーロッパの中心に位置しています)。

彼は激怒しました。「モスクワは略奪の上に築かれ、略奪を糧にして豊かに暮らすことはないだろう」という格言が貴重な人々に根付いているという事実とその化学反応。これは、常にウクライナをオオカミの前の子羊のように見ている侵略者の国の考えを示す適切な言葉です。《bgt》は、神の第7の掟(《盗んではならない!》)について考えるつもりはありませんでした。

《七つの大罪を考える》なぜなら、アントワヌ・ド・サン＝テグジュペリの「星の王子さま」という本は、彼の出典ではなかったからです。精神性、ヒューマニズム、道徳。むしろ、彼は彼の「お気に入りの本」のプロットを実行しようとした。本のように、ウクライナの領土の占領は、シナリオに従って容赦なく飛んだ「まるで彼らが 9 つの地域を反乱したかのよう」に。ドネツク・チョルノモルスカ共和国を宣言し、指導者を指名し、ウクライナからの離脱に関する国民投票を発表し、ロシアに参加したのです。

しかし、すべてが《bgt》の期待どおりにはなりませんでした。ウクライナ人は結集したのです。彼らは祖国を守るために立ち上がり、全世界が驚くような方法でそれを擁護しました。そして、「bgt」が彼の後ろに引きずり込んだ衛星の尾は、順番に彼の力を維持するために、地球のあらゆる部分が無実の血に浸されたので、もはや悪の支持者になることはできませんでした。

偽善のボールが剥がれ落ち、クレムリンの恐るべき計画の真実が明らかになったのです。何世紀にもわたって次のことは驚

●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hj-rc.jp/>

くべきことではありません。色の内容、魂、人々の歴史、そしてその顔が消されようとしていました。いわゆる関連する 1,200 以上のことわざから「友好的な隣人」、私はこれを選び出した：「飢饉と恐怖はクレムリンの山々から始まった」、「モスクワが支配するとき - ウクライナは飢えで死にかける」。 「モスクワが狂っているとき、世界は言葉を失う」とは言わないでください。

間違った表現？いいえ！ここで私は、ことわざで「リベレーターズ」という血まみれの名前を持つ、本当のキラマシンの道を歩んでいました。国際社会は、武器と人道支援でウクライナを支援してきましたが、ウクライナの擁護者は、彼らの自分自身の命が守られ、モスクワの侵略を正当に拒絶しています。

日本はウクライナから遠く離れているという事実にもかかわらず、全世界が私たちを助けてくれます。武士からの遺産とコサックからの遺産は、2 つの民族の神聖な遺物であり、さまざまな伝統、さまざまな運命を持ちながら、すべての人にとっての 1 つの消せない夢、つまり、世界のすべての人々の平和を守ることです。

世界と世界をより良くします。土地はもう遺物。国家の花を壊すことはできない。草を燃やすことはできない。自由の真実と人々の意志の真実を生き生きと映かせる木々。

私の人生では、ダンスの道が広い道に変わることはありませんでしたが、頭上に星空と道徳律を維持するのに役立ちました。自分。そして、私が通りかかった道は、近くであろうと遠くであろうと、イワン・マルチュクの「宝物庫」に関係しています。別の地上にいても大陸、私たちは家に帰ることを好みます。そして、ウクライナ人が長い道のりのように長い道のりから戻ったとき、彼らは故郷に水をやるでしょう。彼らの黄金のバケツから、それは廃墟から立ち上がるでしょう。そしてアーティストの生きている間に空間が生まれることを願い、Ivan Marchuk、そしてこの場所は里見先生のバレエアカデミーに似ていますが、バレエではなく絵画に関連しています。(アカデミー - ワークショップ - ギャラリー)。驚くべき技術、バレエのような素晴らしい絵画には、献身的な作業が必要です。

私の物語では、救いは私が予期しないところから来ます。間違いなく、私は次のように信じています。《闇に滅ぼされないものであっても、悪は確実に防がれる！》2022 年が終わり、新しい 2023 年が始まりました。人生は続くのです…ウクライナこそが全て！英雄達に栄光あれ！



●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hj-rc.jp/>

4

## 第 1268 回例会 2023 年 2 月 10 日

会長時間：大畑 哲也 会長

皆様こんにちは。お客様もようこそお越しくさいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

さて、今日は「国際ロータリー第 2710 地区 クラブオープン例会」（見学会）となっております。会員皆様のおかげで沢山の方に御参加頂いております。改めてお礼申し上げます。又卓話には「広島マツダ代表取締役会長兼 CEO」の松田哲也様に来て頂いております。後ほどの卓話楽しみにしていますので宜しくお願い致します。



本日クラブオープン例会を開催致しましたのは、より多くの方にロータリークラブを知って頂き入ってもらう事です。そこで、戸田プログラム出席委員長にその時の卓話者は誰が良いかと相談致しました所是非松田さんに来て頂き卓話をして貰いましょうと、快く引き受けてくれたそうです。

ロータリーでは、毎週このように例会を開き会長時間や業務連絡、会務報告、の後会員やゲストに卓話をして頂きます。

ロータリークラブは 1905 年に若い弁護士ポールハリスが友人 3 人と集まった事から始まりました。日本でも 100 年を超え去年大阪ロータリークラブは 100 周年を迎えたそうです。我が広島城南ロータリークラブは今年 28 周年を迎え、ロータリークラブの中では若いクラブです。ロータリーとは利他の心を養い、人を育てるとともに、献身的な奉仕活動を行う団体だと思います。我が広島城南ロータリークラブも様々な奉仕活動を行って来ています。

ベトナム児童生徒就学支援里親運動を数年に掛けて行い実際にベトナムまで里子訪問旅行をし子供達に会ってきました。また、児童養護施設、広島修道院の子供達と海での地引網や吉田町での野菜収穫体験、広島修道院内での畑作り、それを収穫してカレーを作り皆で楽しく食べたりもしました。広島中央特別支援学校の子供達は普段会えないお相撲さんと触れ合い会員皆さんと一緒に相撲の試合を観戦しました。現在はコロナ禍で奉仕活動も中々思うように活動出来ていませんが、広島港の海洋ゴミ、プラゴミについて少しずつ取り組んでいます。

ロータリーには、他にも米山記念奨学会と言う外国人留学生を支援する事業もあります。今までも何人か支援して来ましたが現在もベトナムからの留学生ゴ・ゴック・カインさんを支援しています。

私のロータリー活動の中で一番記憶に残っているのは東北の震災で被災された学校に仙台南ロータリークラブの皆さんと体操などに使う備品を贈呈しに行ったことです。震災から少し時間が経っていましたが、当時の状況が伺える場所が沢山あり当時の事を考えるととても心が痛みました。最近でもトルコ・シリアで大きな地震が起こり多くの方が被災された映像が流れ

てきます。ロシア・ウクライナの戦争もそうです。災害や戦争などが出る被災者に世界中のロータリアンが支援・奉仕活動を行っています。本日ご参加頂いた皆さんと一緒に何かしらの支援や奉仕活動が出来ればとても嬉しく思います。

これを持ちまして本日の会長時間を終わりたいと思います。

## 結婚記念月

古江 暢敏 会員 3日

田中 清峰 会員 12日

木本 博之 会員 25日

## 幹事会務報告

### 1. ボックス配付物

- ・卓話者プロフィール
- ・第8回理事会議事録
- ・例会取りやめのご案内 とき：5月19日
- ・会報11・12月号（希望者のみ）

### 2. 回覧物

- ・2023-24年度ロータリー手帳お買い上げのお願い  
1部660円、5月下旬出来上がり予定。  
クラブの会員名簿手帳版とは異なり、スケジュール帳になります。お間違えのないようお願いいたします。

### 3. お知らせ

- ・例会終了後、次年度理事会が4F「華」にて開催されますので、関係者の方はご出席をお願いします。
- ・インターシティ・ミーティングについて  
2月12日（日）12:30～受付開始、13:20～開会、リーガロイヤルホテル広島4Fにて開催されます。正副幹事が受付いたしますので、出席の方は宜しくお願いします。

## 委員会報告、他

- (1) 出席報告：プログラム・出席委員会 戸田委員長

## ニコニコ箱

大畑会員 (T)

- ・本日オープン例会に参加頂いた皆様ありがとうございます。松田哲也さん本日の卓話楽しみにしております。宜しくお願いいたします。

門田会員 (T)

- ・松田様本日の卓話よろしくお願ひいたします。オープン例会にご参加の皆様ようこそお越し下さいました。城南 RC の例会を楽しんでください。吉村さんお誕生日おめでとうございます。

木本会員 (W)

- ・本日は、オープン例会に多数のご参加をいただきありがとうございます。卓話楽しみにしております。
- ・本日卓話をいただきます松田哲也様、ようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしております。

河中会員 (T)

- ・松田哲也様、本日の卓話楽しみです。よろしくお願ひいたします。本日のオープン例会に参加をしていただいた多くのゲストの皆様ありがとうございます。ゆっくりくつろぎながらロータリーを楽しんで下さい。

有田会員 (T)

- ・今日はオープン例会たくさんの方が出席いただき増強委員会としてたいへん感謝しています。ありがとうございます。卓話をしていただき松田様よろしくお願ひ申し上げます。花ちゃんありがとう。

戸田会員 (H)

- ・松田さん、お忙しい中おいで頂きありがとうございます。卓話たのしみにしております。

田中会員 (W)

- ・松田哲也様 本日の卓話楽しみにしております
- ・甲子園募金にご協力頂き感謝致します

古江会員 (W)

- ・いつもお世話になっております。古江です。本日オープン例会の卓話をして頂ける松田哲也様楽しみにしております。宜しくお願い致します。

花島会員 (T)

- ・松田哲也先輩、本日の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願いします。
- ・本日、オープン例会、多数の方に参加いただきありがとうございます。
- ・本日、南ロータリーの田宮さんにも来て頂く予定でしたが昨日、熱が出たとのことで、例会に来るのを控えてもらいましたので急ぎよ 15 名が 14 名になってしまいました。お詫びいたします。

大西会員 (W)

- ・本日は卓話をいただきます松田哲也様をはじめ、たくさんの方に例会に来ていただいています。どうぞよろしくお願ひします。

計 28,000 円

## 愛のコイン箱



2,889 円

●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hj-rc.jp/>

## ～ 広島と私 ～

(株) 広島マツダ 代表取締役兼 CEO  
松田 哲也 様 (広島 RC)

来賓卓話者としてお招きした松田哲也様に、プレゼンテーション形式にて、多くの画像を使って広島愛を語っていただきました。



## 第 1269 回例会 2023 年 2 月 17 日

## 会長時間：大畑 哲也 会長

皆様こんにちは。お客様もようこそお越しくださいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

本日はオープン例会です。(株) STU 代表取締役社長 坂井 修一郎様本日の卓話、楽しみにしていますので宜しくお願い致します。

先週の日曜日、インターシティミーティングに参加頂ました会員の皆様休みの中長時間にわたりご苦勞様でした。リーガロイヤルホテル広島で広島陵北ロータリークラブ、広島西ロータリークラブをホストクラブとし開催されました。

インターシティミーティングとは地区ガバナーの要請により各地区代理が主催して開催します。その目的は地区ごとに会合を開き、ベテラン・ロータリアンをリーダーに迎えて、情報交



2023 年 2 月会報  
換をしたり、会員相互の親睦と面識を広める事等にあります。

この度の IM のテーマは「復活ののろし」です。2019 年 12 月中国の武漢から始まった新型コロナウイルス感染が世界中に広まり経済も日常も 2 年間閉塞感(へいそくかん)を持った状態になっておりました「復活に向けたきっかけになる行動を起こす」という意味合いを持っているそうです。

石川ガバナーをはじめ、来賓の皆様、グループ 6、グループ 7、14 クラブの多くの会員の皆様に御出席頂きました。石川ガバナーから 5 つのテーマを頂き各クラブがワークショップ形式で事例発表をいたしました。

各クラブとも大変素晴らしい事例発表をしましたが、我が広島城南ロータリークラブ水口理事の発表も大変素晴らしかったです。海洋ゴミ・プラゴミ等を題材に上げ活動を発表しましたが他のクラブの方からも大変ご好評頂きました。ありがとうございます。

記念講演には青山学院大学陸上部長距離ブロック監督「原晋」様でした。講演テーマは「箱根駅伝から学ぶ人材育成～よりよい組織づくりがよりよい人材を作る～」です。講演内容はなぜ、青山学院大学陸上部で結果を出せたのか、それはサラリーマン時代営業マンとして実績を積み重ねる過程でチームを作り上げるには何が必要なのか、人を育てるとはどういうことなのかなど、たくさんのことを学んだからです。そしてそれはスポーツの現場に持ち込めば成功するのではないのかと思ったからだと思います。生徒達を指導したノウハウを事細かくお聞き頂き、それを我々のビジネスに置き換えてみればより良い人材育成が出来るのではないですか、と言われました。

この様に大变得るものが多い IM です。来年は 2 月 25 日にあります。是非皆さんで参加致しましょう。

本日の会長時間を終わります。

## 記念日(配偶者誕生日)

高藤 孝一 会員 (高藤 美香様) 12 日

## 入会月

佐々木優子 会員 平成 21 年 2 月 13 日

藤井 巖 会員 平成 25 年 2 月 15 日

橋沢 宏弥 会員 平成 31 年 2 月 1 日

## 創業記念月

門田 充慶 会員 昭和 48 年 2 月 1 日

メットライフ生命保険(株)

木本 博之 会員 平成 16 年 2 月 1 日

ひろしま交流協同組合

福田 亜見 会員 令和 4 年 2 月 22 日

ソアレ社会保険労務士法人

●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hj-rc.jp/>

1. ボックス配布物

- ・3月例会のご案内
- ・休会のご案内  
とき：3月24日
- ・創立記念夜間例会のご案内  
とき：3月31日（金）18:30～  
ところ：シェラトングランドホテル広島3F美波  
\* 出欠について回答が分かる方は、お帰りの際に回答用紙を受付に提出願います。
- ・戸田会員よりCD寄贈
- ・インターシティ・ミーティング プログラム（当日欠席者）

2. 回覧物

- ・先週に引き続いて、ロータリー手帳お買い上げのお願い

3. お知らせ

- ・次週2月24日の例会は休会となっております。次回の例会は3月3日になりますので、お間違えないようお願いいたします。

委員会報告、他

- (1) 出席報告：プログラム・出席委員会 戸田委員長

藤原会員 (H)

- ・巖さん、お誕生日おめでとうございます。
- ・久々に出席出来ました。出られる時は出ます。よろしく願います

山田会員 (W)

- ・先日ゴルフコンペにて好成績でしたので、出宝いたします。

高雄会員 (W)

- ・オープン例会にご参加いただいた皆様、ようこそお越し下さいました。くつろいでお過ごし下さい。
- ・坂井様、本日のお話を楽しみにしています。どうぞ宜しくお願いいたします。

花島会員

- ・株式会社 STU 坂井社長様、本日は楽しみにしておりました。卓話よろしく願います。名刺を忘れてきて、申し訳ございませんでした。

福山会員

- ・皆様いつもご出宝いただき、ありがとうございます。藤原様よくお越し下さいました。坂井様、本日の卓話大変楽しみにしております。宜しくお願いいたします。

計 27,000 円

ニコニコ箱

大畑会員 (W)

- ・IM に参加された皆様お疲れ様でした。坂井様本日の卓話大変楽しみにしています。宜しくお願いいたします。

河中会員 (T)

- ・STU 代表取締役社長坂井修一郎様、本日の卓話、楽しみです。よろしく願います。

門田会員 (T)

- ・坂井様 本日の卓話、宜しくお願いいたします。
- ・ゲストのお二人、城南ロータリーへようこそお越し下さいました。
- ・巖さん、お誕生日おめでとうございます。ヒューヒューだよ♪

戸田会員 (W)

- ・坂井様本日の卓話、宜しくお願いいたします。

大西会員 (W)

- ・坂井社長、本日の卓話、宜しくお願いいたします。
- ・藤井会員、誕生日おめでとうございます。

古江会員 (W)

- ・いつもお世話になっています。古江です。本日卓話をして頂ける、(株)STU 代表取締役社長 坂井修一郎様、宜しくお願いいたします
- ・藤井会員 誕生日おめでとうございます。

南会員 (W)

- ・坂井様、本日の卓話、宜しくお願いいたします
- ・藤井会員、お誕生日おめでとうございます。

プログラム 来賓卓話

～ あきらめなかったことの賜物 ～

(株)STU 代表取締役社長  
坂井 修一郎 様



本日は、誠に光栄な機会を頂きましたこと御礼申し上げます。

瀬戸内の観光経済に資するエンタテインメントを開発、運営して参ることを趣旨として、設立させていただきました弊社では、2017 年春、瀬戸内の魅力を内外に発信するアイドルグループ STU48 を結成、瀬戸内ならではの移動式劇場、船上劇場 STU48 号で、せとうち DM0 構成する広島、山口、愛媛、香川、徳島、兵庫、岡山の 7 県を中心に巡業して参りましたが、この船上劇場を作るプロジェクトは、2019 年 4 月の就航まで、われわれの知見のなさから挫折の連続でした。一方で、一步一步、手探りで進むしかなかったその間に、本当に大勢の方々が親身になってご協力して下さいましたお蔭で、回り道をしたその時間が、今の STU48 に大きな財産をもたらしてくれています。

ひとつひとつを挙げればきりがありませんが、船上劇場の実現に向けて悪戦苦闘するアイドルグループとしてその活動をスタートできたことは、「CtoSea プロジェクト」の公式アンバサダーの拝命、各自治体様の港湾イベントへの出演、一日海上保安官、深海調査研究船「かいらい」からのインターネット中継、呉海自カレーフェスタへの STU48 のカレーの出店、また、高速

●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hj-rc.jp/>

## 2022～2023年度

クルーザー「シー☆スピカ」のアンバサダーの拝命から、せとうち広島デスティネーションキャンペーン「ミタイケン広島」の広告に出演させていただくことになりました。

さらに、海の環境を考える役回り、中国新聞連載企画「STUのStepSDG's」、NHK広島「ひるまえ直送便」への出演などにも繋がっています。

このように、瀬戸内の魅力、海の楽しさ、船の楽しさを伝えてゆくお役目をいただいたことは、他のアイドルが得ることが出来ない STU48 の財産となっており、アイドルという巨大なエンターテインメントジャンルの中で、STU48 の唯一無二の特徴となっています。

また最近では、同じ運輸関連のご縁もあって、ドイツ国営放送の旅番組に、山陽・九州新幹線のレポーター役として、STU48 のメンバーが出演させていただくなど、鉄道関連のお仕事も増えて来ております。

振り返ると「船上劇場を作る」という突拍子もない思いつきから、あきらめるという選択肢を持たず、難題にコッコツと取り組むうちに、面白がってくださる方、応援してくださる方が、ひとり、ふたりと増えていって、出来そうか？難しそうか？ではなく、そういった皆さんと、面白くも、難しい課題に、実際にチャレンジしたことに意味があったと感じています。

船上劇場へのチャレンジは、いつの間にか、夢ある若者たちを船上劇場で歌って踊らせるための、活動体になっていたのではないかと考えています。

この新型コロナの折、船上劇場は閉館を余儀なくされてしまい、次に、私どもが何にチャレンジすることが、瀬戸内7県の皆さんに、また一緒にそのチャレンジを楽しんでいただくことに繋がるか、考えておる日々でございますが、この機会にあらためて振り返って考えてみますと、まず、あきらめがつかないほど面白いことを思いつくように、自分を仕向けることが再びの出発点なのではないかと、思えて来ています。

あきらめなかったことの賜物と題させていただきましたが、実際は、「あきらめさせてもらえなかった」と言うのが正しく、あきらめさせてくれなかった方々に心から感謝申し上げることを述べさせていただき、本日の締めくくりとさせていただきます。

ご清聴有難うございました。

## インターシティミーティング 2023年 2月12日

2月12日に行われた、「2022-2023年度国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同インターシティミーティング」に於いて、水口会員による、以下の発表が行われました。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

広島城南ロータリークラブでは、社会奉仕活動として元宇品地区の海洋漂着ごみ美化プロジェクトについて取り組んでいます。これまで、有識者を招いての卓話で広島湾における海洋漂着ごみについて学び、会員やその家族が参加しての清掃活動な

どを実施してまいりました。

元宇品地区は、皆様ご承知の通り広島湾の海の玄関口ともいべき地域であり、瀬戸内海国定公園特別地域にも指定された原生林も存在します。また、近くには日本有数の乗降客数を誇る内航航橋や外国客船や貨物船のバースもある場所です。

この地域の海浜に、漂着ごみが多数打ち寄せられているのは広島にとって地域特有の社会問題であると考えられます。

漂着ごみの種類ですが、ペットボトルなどのプラスチックごみや釣り道具なども存在しますが、なかでも広島の特産品であります、牡蠣の養殖に由来する発泡スチロール片やプラスチックパイプといった漂着ごみの存在は、ここ広島ならではのものとして、当クラブのみならず地域社会全体で取り組んでいくべき課題と考えております。

ご承知の通り、広島湾をはじめ瀬戸内における牡蠣の養殖には牡蠣いかだが用いられておりますが、この牡蠣いかだで使用されております発泡スチロールや、海中で牡蠣をつるす際に用いられるプラスチックパイプが、経年劣化や破損等によりいかだを離れて漂流し、元宇品をはじめとする沿岸地域の砂浜に打ち上げられます。

養殖事業者の方々としても、決してこの状況のままでよいと思っはおられません。環境問題を解決する代替品への変更は養殖事業におけるコストをはじめ様々な課題もあり、進んでいないというのが現状です。

この5月、元宇品地区において広島サミットも開催されます。この、広島湾の海の玄関口が、広島を訪れる人々に対して恥ずかしくない清潔な状態を保つよう努めることはロータリークラブの奉仕活動として意義のあることであると考え、ロータリーの7つの重点分野にある「環境」にも資するものといえます。今後とも当クラブの社会奉仕活動として様々な角度から取り組みを進めてまいりたいと考えております。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇



講演は、青山学院大学陸上部長距離ブロック監督の原晋様でした。講演テーマは「箱根駅伝から学ぶ人材育成～よりよい組織づくりがよりよい人材を作る～」でした。



●本年度会長テーマ●

「ロータリーの夢に向かって行動しよう」

<http://hj-rc.jp/>